



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.1)

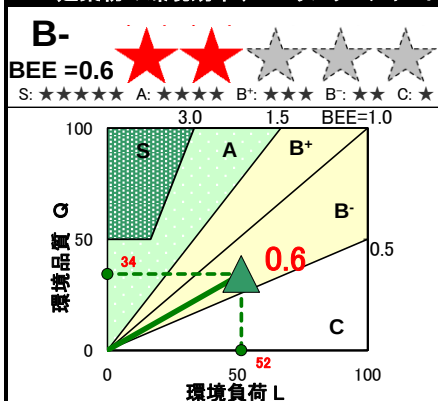
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)HOTEL CORDIA OSAKA 本町 新築工事
建設地	中央区本町4丁目
建築用途	ホテル
建築主	
設計者	
敷地面積	532.95 m ²
建築面積	343.44 m ²
延床面積	3,399.06 m ²
構造/階数	S造 / 地上10階、地下1階
完了年(予定)	2021年5月

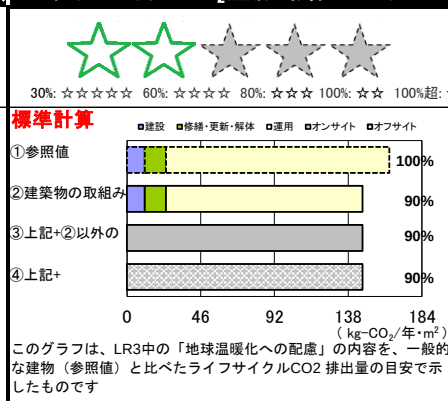
1-2 外観



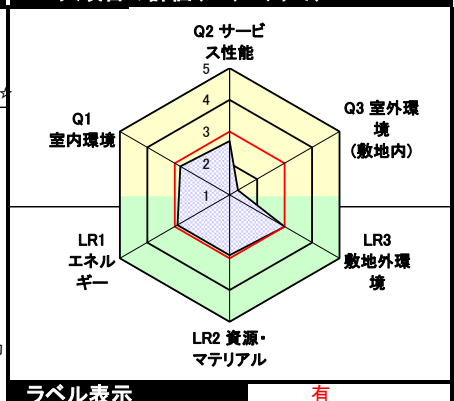
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



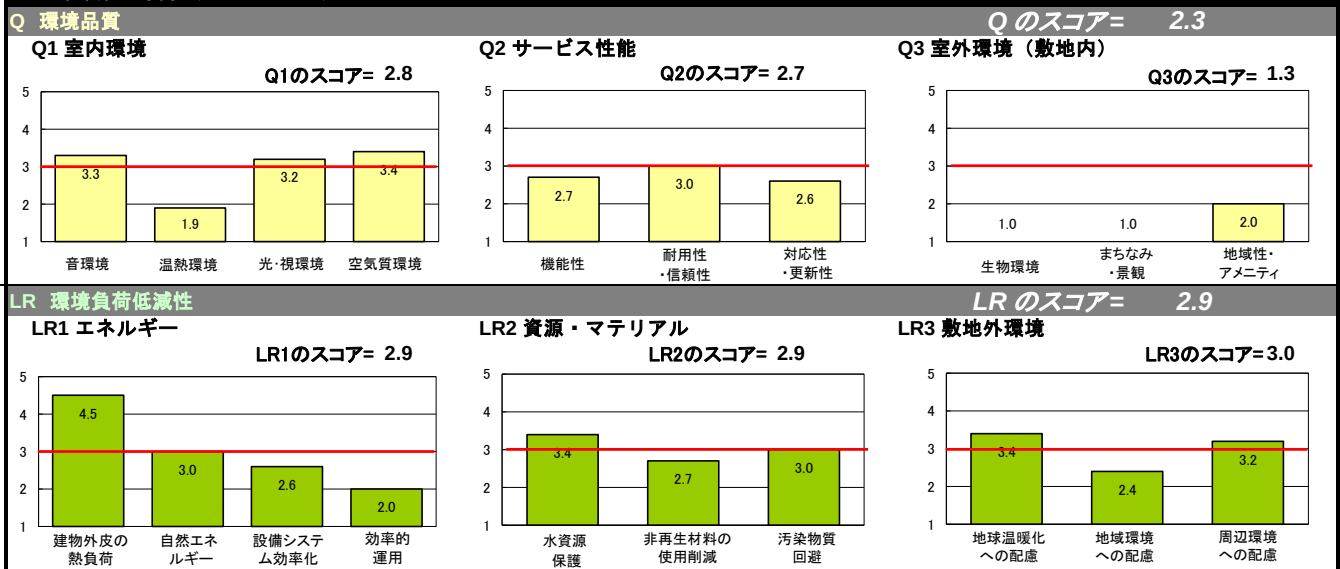
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 道路境界より建物を後退させ、周辺地域に広がりが出る設計とした。 また全てのサッシに複層ガラスを採用し、熱負荷の低減に取り組んだ。		その他 特になし
Q1 室内環境 居室の窓を大きくし、採光の確保に努め、快適な住空間を目標とした。居室のサッシは断熱性の向上を図り、複層ガラスとした。使用建材はF☆☆☆☆製品とし、化学物質汚染被害を防止する。	Q2 サービス性能 外壁にはアスロックを採用し、タイル打診検査等を必要としない素材を選択している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー エネルギーの削減となる様に努めた。	LR2 資源・マテリアル 限りある資源を有効に利用する。	LR3 敷地外環境 駐車台数を大阪市基準にて設置している。また建物内にゴミ庫を設置し周辺地域へ配慮している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.6

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.4
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率が90%

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 2.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	敷地内の舗装面積を減らし暑熱環境を緩和する

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.5
配慮事項	BPI _m =0.85

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 2.6
配慮事項	BEI _m =0.88

省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 住宅用途の外皮性能と、建物全体の一次エネルギー消費量が基準を満たしているとき、省エネルギー基準適合となります。評価方法ごとの基準を満たす要件は以下のとおりです。

- ・外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上であること
- ・一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること（増築の場合、建物全体のBEI、BEI_mが1.1以下であること）

	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI _m]		
外皮性能	- (相当)	0.85		
	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI _m]	
一次エネルギー消費量	0.88	-	0.88	

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

1 設備導入の検討

① 周辺環境の把握

② 日照条件の検討

ア 検討対象とする場所	☒ 屋根部 地上高さ（ 31 ） m ☐ 地上部 （ ☐ 空地部分 ☐ その他 ） ☐ 壁面 ☐ その他 （ ）															
イ アの周囲における日射遮蔽物	☒ なし ☐ あり <table border="1"> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> <tr> <td>方位（ ）</td> <td>高さ（約 ） m</td> <td>水平距離（約 ） m</td> </tr> </table>	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m	方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
方位（ ）	高さ（約 ） m	水平距離（約 ） m														
ウ 日照の確保（冬至）	☒ 十分 ☐ 不十分															

③ 日照条件に適合する場所の検討

ア 設置可能面積等	（ ） m ² 方位（ ） 設置角度（ ） 度
イ 設置可能太陽光パネル面積	（ ） m ²
ウ 設置可能容量	（ ） kW
エ 利用設備に対する荷重対策	☐ あり ☐ なし
オ 設置に備えた対応	☐ なし ☐ あり （例：設備用基礎の設置） （ ）

④ 導入判断

検討結果 ☐ 導入する → 具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入

☒ 導入しない

導入を見送る理由（複数選択可）

- ☐ 日照が確保できない
☐ 躯体が荷重に対応できていない
☐ 敷地内に設置する場所を確保できない
☐ 費用負担が大きい
☐ 本計画では見送るが、将来対応可能とする

☒ その他 （ 設備機器置場のためスペースなし ）

2 導入する設備の概要

ア 太陽光パネル面積	（ ） m ²
イ 発電容量	（ ） kW

備考

注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。

1 設備導入の検討

② 日照条件の検討

ア 検討対象とする場所	☒ 屋根部 地上高さ（ 31 ）m ☐ 地上部 （ ☐ 空地部分 ☐ その他 ） ☐ 壁面 ☐ その他 （ ）																				
イ アの周囲における日射遮蔽物	☒ なし ☐ あり <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約 ）m</td> <td>水平距離（約 ）m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約 ）m</td> <td>水平距離（約 ）m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約 ）m</td> <td>水平距離（約 ）m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約 ）m</td> <td>水平距離（約 ）m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>（ ）</td> <td>高さ（約 ）m</td> <td>水平距離（約 ）m</td> </tr> </table>	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m	方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
方位	（ ）	高さ（約 ）m	水平距離（約 ）m																		
ウ 日照の確保（冬至）	☒ 十分 ☐ 不十分																				

ア 建築物の用途	ホテル
イ 熱需要対象用途	☐ 冷房 ☐ 暖房 ☐ 給湯 ☐ その他（ ）
ウ 設置可能面積	() m ²
エ 概算年間熱利用量	() MJ/年
オ 利用設備に対する荷重対策	☐ あり ☐ なし
カ 設置に備えた対応	☐ なし ☐ あり （例：設備用基礎の設置） ()

検討結果 ☐ 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入

■ 導入しない

導入を見送る理由（複数選択可）

☐ 日照が確保できない

☐ 年間を通じて安定した熱需要がない

☐ 躯体が荷重に対応できていない

☐ 敷地内に設置する場所を確保できない

☐ 費用負担が大きい

☐ 本計画では見送るが、将来対応可能とする

☒ その他 （ 設備機器置場のためスペースなし ）

ア 集熱パネル面積	() m ²
イ 概算年間熱利用量	() MJ/年
ウ 熱需要対象用途	☐ 冷房 ☐ 暖房 ☐ 給湯 ☐ その他 ()

備考